

URGCCマトリクス

【学士教育プログラム学習教育目標とURGCC学習教育目標との対応関係表】

		保健学学士教育プログラム						
URGCC学習教育目標		自律性	社会性	地域・国際性	コミュニケーション・スキル	情報リテラシー	問題解決力	専門性
		自分自身が掲げる目標の達成に向けて、自律的に学習し行動することができる。	市民として社会の規範やルールを理解し、倫理性を身に付け、多様な人々と協調・協働して行動できる。	地域の歴史と自然に学び、世界の平和及び人類と自然の共生に貢献することができる。	言語とシンボルを用いてコミュニケーションを行い、自分の考えや意思を明確に表現することができる。	幅広い分野の情報や知識を多様なチャンネルから収集し、適切に理解した上で取捨選択し、活用することができる。	批判的・論理的に思考するとともに、これまでに獲得した知識や経験等を総合して問題を解決することができる。	専攻する学問分野における思考法、スキル、知識等を体系的に身に付け、活用することができる。
学士教育プログラム学習教育目標	生命を尊重し、豊かな人間性を備えた看護専門職としての知識・技術及び態度を習得します。		○		○	○		○
		(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 生命に生じる問題について深く考える力と、基礎学力とコミュニケーション・スキル、情報リテラシーを身に付け、看護専門職として対応できる基礎的能力の習得を目指しているため						
	保健学を基盤とした看護実践能力を習得します。	○			○		○	○
		(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 看護の実践において、生じている問題に対して適切な判断をし、専門的な技術によって対処する能力の習得を目指しているため。専門職業人としてキャリア形成に向けて自律的に学習し行動できる能力の習得を目指しているため						
	保健医療福祉の専門職者と連携・協働し、社会に貢献できる専門能力を習得します。		○		○	○		○
		(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 多種多様な社会資源について、情報を収集分析し、多様な職種の人々とコミュニケーションしながら、社会のためにそれらの資源を有効に活用する能力の習得を目指しているため						
	社会の変化や医療の高度化、多様化に対応できる柔軟な思考力と自主性を身に付けます。	○			○	○	○	○
		(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) これまでの知識や経験に、自主的に収集した時々刻々変化する社会の多様なニーズや医療技術についての情報を加味し、チームメンバーや多職種とともに課題解決に取り組み、看護学の発展に資する能力を身に付けることを目指しているため						
諸外国との学際的交流をとおして、グローバルな視点での看護活動を学びます。			○	○		○		
	(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 諸外国の研究者と学術交流を深める中で、沖縄県の置かれた自然的、地理的及び歴史的特性を踏まえ、島嶼環境に由来する困難な地域保健医療の充実や地域特性に根ざした保健・医療の課題解決のできる能力を身に付けることを目指しているため							
保健学を基盤とした研究能力を習得します。	○	○	○	○	○	○	○	
	(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 看護職として、自主的に収集した幅広い分野の情報や知識を適切に理解した上で、取捨選択、活用し、現場における保健医療問題に主体的に取り組み、問題を解決する能力及び自らの考えを明確に表現し、社会へ発信できる能力の習得を目指しているため							

【学士教育プログラム学習教育目標とURGCC学習教育目標との対応関係表】

【学士教育プログラム学習教育目標とURGCC学習教育目標との対応関係表】				保健学学士教育プログラム					
URGCC学習教育目標		自律性	社会性	地域・国際性	コミュニケーション・スキル	情報リテラシー	問題解決力	専門性	
学士教育プログラム学習教育目標 検査技術学コース	臨床検査の専門家に必要な医学知識・医療技術を習得します。	○					○	○	
	(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 目標の根幹は専門的な知識を習得することであるが、知識を修得する過程で、自ら学習することや、修得した知識を基に、臨床的な問題を解決することも、学習目標に含まれているから								
	病因を解明するために有用な関連科学分野の知識・技術を習得します。					○	○	○	
	(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 病態の理解や病因解明のためには、医学・検査学の基盤が必要である。そのうえで、解明すべき問題を明確にし解決していくための、思考能力や情報収集能力を学習することになるから								
	臨床検査技師として、地域における保健医療問題の解決のための即応力を習得します。		○	○	○	○	○		
	(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 地域における保健医療問題を認識するためには、地域の歴史と自然を理解し、幅広い分野の情報や知識を多様なチャンネルから収集し、取捨選択したうえで、世界の平和及び人類と自然の共生のためにどのようなことが必要であるかということに深く思いをいたさなければならない。また、問題の解決にあたっては、市民として社会の規範やルールを理解し、多様な人々と協調・協働して行動し、言語とシンボルを用いてコミュニケーションを行い、自分の考えや意思を明確に表現することが必要となるため								
	医療・健康関連分野で幅広く活躍するために医学知識・医療技術を生かした水平展開力を身に付けます。	○					○	○	○
	(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 医学の基本的な知識や技術は専門的なものであり、思考法、スキル、知識等を体系的に身に付け、活用することができるようにならなければならない。これらの技術や知識を身に付けるに際して幅広い分野の情報や知識を多様なチャンネルから収集し、適切に理解した上で取捨選択し、活用するスキルが必要になる。医療技術の活用は、対人的なものであり高度な倫理性が必要である。そのため、市民として社会の規範やルールを理解し、倫理性を身に付け、多様な人々と協調・協働して行動できた上で、言語とシンボルを用いてコミュニケーションを行い、自分の考えや意思を明確に表現することができる必要があるから								
	医療の現場に求められるコミュニケーション力と協調性を身に付けます。		○		○				
	(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 医療現場は、他職種の人々が協働している。この学習目標は、その中でスムーズに仕事を進めるために基本的に社会人としての行動ができ、その上で専門的な意思疎通ができるようになることを目指しているから								
グローバル時代の医療人に要求される語学力やITを活用した情報収集・発信力を習得します。			○		○	○			
(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) グローバル時代の医療人として、世界に発信し、世界の平和及び人類と自然の共生に貢献するには、地域の歴史と自然に学び、幅広い分野の情報や知識を多様なチャンネルから収集し、適切に理解した上で取捨選択し、活用し、言語とシンボルを用いてコミュニケーションを行い、自分の考えや意思を明確に表現することができなければならないから									
社会人として、また医療分野のリーダーとして必要な見識や教養を身に付けます。		○	○		○	○		○	
(URGCC学習教育目標と関連があるとして、○印を付けた理由) 社会人として、必要な素養は、市民として社会の規範やルールを理解し、倫理性を身に付け、多様な人々と協調・協働して行動できることである。また医療分野のリーダーとして必要な見識や教養は、地域の歴史と自然に学び、幅広い分野の情報や知識を多様なチャンネルから収集し、適切に理解した上で取捨選択し、活用し、言語とシンボルを用いてコミュニケーションを行い、自分の考えや意思を明確に表現することができることであるから									